



むらぐち 鉄哉 議員

ぜひ議会中継を  
見てください

問

# 農業における町独自政策の考えは

町長

## 次世代の後継者と意見交換の場を

### 町独自の牛乳消費 拡大運動は

問 今年から生乳の生産抑制が始まり、飼料・肥料の価格高騰も相まって、酪農経営は厳しい状況だが、町独自の牛乳消費拡大運動と酪農情勢を広く町民に理解してもらうことが必要では。

町長 2か年ではあるがJAきたみらいの依頼により、いろいろなイベントに牛乳の無料配布を行ったが一部の生産者から消費が増えるわけでもないとの意見もあり、賛同をいただけなかったと聞いている。

### 10年後20年後の 畑作経営の施策は

問 酪農同様、経営が厳しく、将来子どもに経営を継がせるか悩んでいる若い経営者が出ており、機械化が進み、収益が下がっている状況で10年後20年後訓子府農業の政策の考えは。

町長 JAが地域ごとの将来像を示したシミュレーションにより各地域で意見交換し、人・農地プランを作成した。また、労働力支援システム、スマート農業、クリーン農業、ICT技術など現在にあった農業を生産組織やJAと連携し各事業を進める。

### 外国人雇用への 就労と住居の支援は

問 経営移譲した40歳前後の後継者が多く、行政側から積極的に町の将来像を話し合う考えは。

町長 それぞれ経営形態が違うので、JAから指導していただき意見交換を検討する。

問 人手不足対策として外国人の就労と住宅支援の考えは。

町長 過去に住宅関係の相談があったが、就労支援はなく、住宅購入間近で支援することができなかった。

問 農業者が納めている町民税や固定資産税は私の試算だが3億円を超えている。法人化も進み、農業と言っても企業なので、一部でもよいので支援の考えは。

町長 支援が必要であれば、早めに相談にきてほしい。

問

### 今後マイナンバーカードの サポートは

町長

### 町民課の窓口 NPO法人含め検討

### 来年移行の健康保険 証のサポートは

スマホが必要で高齢者には扱いができない方が多く、そのサポートの考えは。

町長 現在約8割の方が交付済みなので、町民課の窓口、NPO法人、社会福祉協議会も含め対応を検討する。



このほかに「昨年の集中豪雨後の対応について」の質問を  
しました。



村口議員の一般質問を視聴できます